



高校野球 100回記念展

入場
無料

—パネルやゆかりの品で振り返る「熱闘」の歴史—

「土」の代わりに、
思い出を持ち帰ろう。

2018年8月2日[木]-13日[月]／新宿高島屋11階 特設会場

ご入場時間=午前10時～午後7時30分(午後8時閉場)

※ただし8月3日(金)・4日(土)・10日(金)・11日(土・祝)は午後8時まで(午後8時30分閉場)、最終日は午後5時30分まで(午後6時閉場)。

主催=日本高等学校野球連盟、朝日新聞社※安全のため、小学生以下の子様は必ず保護者の方ご同伴でご入場ください。

Takashimaya SHINJUKU

高校野球 100回記念展

—パネルやゆかりの品で振り返る「熱闘」の歴史—

2018年8月2日[木]-13日[月]
新宿高島屋11階 特設会場

ご入場時間=午前10時～午後7時30分(午後8時閉場)

※ただし8月3日(金)・4日(土)・10日(金)・11日(土・祝)は午後8時まで
(午後8時30分閉場)、最終日は午後5時30分まで(午後6時閉場)。

主催=日本高等学校野球連盟、朝日新聞社

大正4年(1915年)、大阪・豊中グラウンドで産声をあげた全国中等学校優勝野球大会は、第10回からは舞台を阪神甲子園球場に移しました。その後、戦争や学制改革を経て、昭和23年(1948年)に全国高等学校野球選手権大会と名称が変わり、2018年夏に第100回記念大会を迎えます。

本展は、夏の国民的行事となった高校野球の第1回大会から昨年の99回大会までを振り返り、高校野球をとりまく世相と甲子園を熱くした数々の名勝負を朝日新聞の写真や紙面によりたどるもので。甲子園歴史館や野球殿堂博物館が所蔵する貴重な資料や、活躍した名選手たちのゆかりの品、強豪校の優勝旗レプリカなど多彩な資料を展示します。



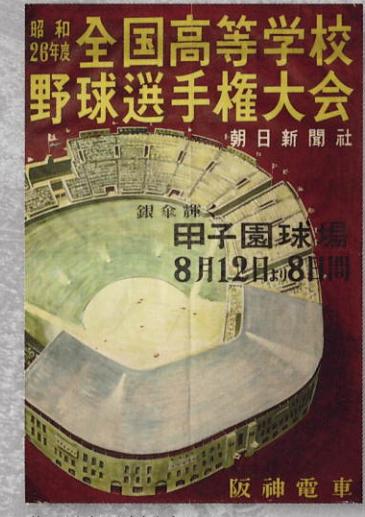
第1回(1915年)
球史ここに始まる。
村山龍平・朝日新聞社長による
始球式



第62回(1980年)
横浜歓喜の初優勝



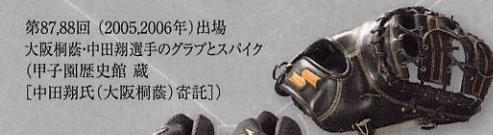
第88回(2006年)
駒大苦小牧-早稲田実、
決勝再試合



第33回(1951年)大会ポスター
(野球殿堂博物館蔵・複製)



第1回～60回 優勝メダル
(甲子園歴史館蔵[日本高等学校野球連盟寄託])



第87.88回(2005.2006年)出場
大阪桐蔭・中田翔選手のグラブとスパイク
(甲子園歴史館蔵
[中田翔氏(大阪桐蔭)寄託])



第1回 早稲田実ユニホーム
(復刻)



第99回(2017年)
大会使用球



第56回(1974年)イーストン社の金属バット
(野球殿堂博物館蔵)



第73回(1991年)
星野・松井秀喜選手が
甲子園で初めて打った
ホームランボール
(松井秀喜
ベースボール
ミュージアム蔵)

Takashimaya SHINJUKU